

Handsome

2008年度スローガン 創生

夢を持って始めれば、必ず実現する
～すべての現場は委員の情熱の場～

発行人：鳥取県西部中小企業青年中央会 会長：武海 章 編集責任者：担当副会長 水 康德 制作・編集：メディアコミュニケーション委員会：委員長 河津慎二 印刷：東京印刷株式会社

次年度

会長・県会長決定！

福田一哉物語 始まる
釜田公文 出撃準備中

候補



次年度会長
福田 一哉

(中央会略歴)
H11.06 (H10年度)入会
H13年度 副委員長
H15年度 委員長
H16年度 副会長
H17年度 副会長

次年度県会長候補
釜田 公文

(中央会略歴)
H07.11 (H7年度)入会
H10年度 副委員長
H12年度 委員長
H13年度 県出向
H14年度 副会長
H16年度 監事
H17年度 県出向監事

次年度会長決定！抱負を聞く！

平成18年2月15日(水)に行われた臨時総会において、次年度会長に決定した福田一哉(現 副会長)に抱負をうかがった。

「31年間続いてきた青年中央会の方向性、歴史の重みを踏まえていくことは当然だが、よい意味での『殻』を破っていきたい。」「縛りのない自由な発想で良いことは良いでどんどん変え、『スピード』(決断力・実行力・行動力)のある工夫に溢れた会にしていきたい」と力強く語られた。

さらに、まだ模索中ではあるが「各経済団体との連携・交流」「単年度事業の継続」等、今年度に限らず将来を見据えた、いろいろな種(活動)を時々きつかけを作り、会員の意識向上、自己研鑽の場になるようにしていきたい。」「そのためには会員一人一人の力はもちろん全会員の団結が必要であることを強調された。

次年度会長としての熱い想いを語っていただきました。本当にありがとうございました。(記事・石川)

次年度県会長候補決定！抱負を聞く！

平成18年2月15日(水)に行われた臨時総会において、次年度県会長候補に選ばれた、釜田公文(現 県出向監事)に抱負をうかがった。現在も県出向監事として活躍されているが、「県会長に選ばれば、自ら発案し意見を受け入れる立場に変わってゆく、ということ意識して活動に臨んでゆきたい」ということなどを語られた。

さらに選任された時の抱負ですが、「現在毎年のように行われている県の活動とは別に、県中央会を見つめなおして新たな活動を始めてみたい。具体的には、教育委員会とタイアップして地域の子供たちに、仕事をやる、お金を稼ぐということの尊さ、難しさ、面白さなどを教えるといった取り組みを通じて経済団体として社会に貢献できないか」ということもおっしゃいました。

大変忙しい中時間を随分さいしていただき、地域社会に対する熱い想いを語っていただきました。本当にありがとうございました。(記事・松本)

2月例会開催！



時代に挑む開拓者たち！

議案は満場一致で承認を受けた。委員長タムには来月の例会担当を控えた司法問題研究委員会堀江委員長が登壇し、オリンピックに因んで自らのスピードスケート経験に触れ、その失敗の教訓として「適度の緊張は必要だが、過ぎると悪循環に陥る」と述べ、最後に「来月は今迄の活動で秘密にしていた点を披露する。お楽しみに。」「と好奇心をくすぐる締めをした。旨いものである。

続いて、鳥取県ビルメンテナンズ協同組合理事の黒田耕氏、(株)中国ビルサービス代表取締役常務の澤英司氏、そして当会のOBでもあるコンベンションサポート事業共同組合理事長の小林慎一氏の三氏をお招きして指定管理者制度についてのパネルディスカッションが行われた。

県で最初の指定管理者となった者、これから指定管理者としての業務を行っていく者、また指定管理者ではないが県内の各種大会・会議の運営の一括受注を狙った企業体を立ち上げた者というそれぞれの立場からの意見が交わされ、黒田氏の「何でもかんでも(指定管理)を取ればいいのではなく熱意がもてるものを選ぶのが大事。」という考えや、澤氏の「利益はなくても指定管理期間の5年間で成功・失敗に関わらずそのなかでノウハウを得たい」といった想いを聞くことができた。

各氏とも当会の会員もこの制度をビジネスチャンスとして捉えて欲しいという旨の発言があったが、終盤の小林氏の「一番大事なのはハート」という発言にあつたように新しい事に取り組んでいく開拓精神・情熱の重要性を改めて感じることができた例会ではなかっただろうか。

(記事・濱田)

平成18年2月15日(水)「ホテルサンルート米子」において、政治行政委員会の担当による鳥取県西部中小企業青年中央会 平成17年度2月例会、並びに臨時総会が執り行われた。冒頭の挨拶で武海会長は「本は知識の泉である。『買えば終わり』では無く、五感を駆使して読んで初めて血肉となる。中央会活動も同じ事が言える。」とおっしゃった。臨時総会の招集には、出席者76名 委任状9名 計85名が呼応した。議長は、水副会長が選任した。武海会長は「第一号議案 次年度県会長候補の指名推薦」として福田一哉副会長を指名、続いて「第二号議案 次年度県会長候補の指名推薦」として釜田公文県出向監事を指名した。水副会長の進行の下、両



上海でのビジネスチャンスをさがす！

～県青中海外研修報告～

県青中の上海市経済交流事業研修が平成18年2月25日～27日の2泊3日で行われた。参加する東部・中部・西部の参加会員30名が岡山空港内にある二階の会議室「瀬戸」に一堂が会し、結団式を執り行った。家高会長より「中央会会員として恥かしくない行動と東中西の交流を心掛けて下さい」との訓示を頂き、一路上海へと出発した。

上海浦東国際空港に降り立った我々は、空港～龍陽路駅を結ぶ磁気浮上式鉄道「上海トランスラピッド」に乗り、時速430kmで上海市内に入城する。

宿泊先の華亭賓館に到着早々、二階の研修会場へ入り、「山陰合同銀行上海事務所長」足立明彦氏、同事務所 一村剛氏、「鳥取県大連事務所長」山本桂司氏、「サンラックインターナショナル」瀨川浩一氏らをお迎えし、本日の意見交換勉強会「中国・上海の情勢と鳥取の企業進出について」を開催した。山本所長には昨年の大連研修で、又合銀の足立所長には県内でお世話になっており、サンラックの瀨川氏は東部の方なので既知の方も多し事だろう。上海市と周辺の現状・傾向を主としたお話や上海でのビジネスチャンスについてご紹介頂き、盛り沢山の情報で頭が一杯になりながら、本日の研修を終了した。

26日、午前中は全国重点文物保护单位「豫園」の観光である。周辺地区には古い街並を模した「豫園商場」にお土産店が沢山出ており、思わずフラフラと迷子になる者(特に西部)が続出したが、それ程に観光地としての魅力と情緒に満ちている場所だった。

午後はセミナーとなっており、「上海泉能貿易有限公司総経理」小谷学氏、「メディア漫步」安永博信氏、「上海萬年電気設備有限公司総経理」難波伴典氏、「上海日本商工クラブ理事長」・「福井県上海事務所経済顧問」珠村義朗氏、昨日ご登壇頂いた山本所長と市村氏らをお迎えし、実際に上海で活躍しておられる方々から現地の状況をご講演頂いた。昨日より多い情報量のセミナーも終了した。

27日、早朝6時半に飛行場へ向かうバスの中で眠い目を擦る同志達。帰国の途に着く我々の研修旅行は慌しくも無事終了したのである。

(記事・長谷川)



徹底討論!

〜ビジョン検討 お泊まり委員会開催〜



平成18年2月11日(土)・12日(日)にちよっと趣向を変えて南部町・緑水湖の辺にある「虹の森バンガロー」3棟を借りてのお泊り委員会とした。「明日の中央会を考える」をメインテーマとしている我がビジョン検討委員会では毎回白熱した議論が展開され、限られた時間内では結論に達せず残念ながら生煮えのまま終了といった事もあったので、年度後半を迎えたこの時期に一度時間制限一切無しでこの

記者が選ぶ! 突撃! 気になるOB会員を訪ねて...

浜 義徳OB



〈近況報告〉

浜 義徳OBは、平成16年2月に「旬ジャングル&ビーチ」を設立され、平成16年10月には「元氣亭」という海鮮料理のお店を、「がらりや」というジーンズカンパインキングのお店、2店舗をオープンされました。奥森隆夫OBと共同経営されているということですね。

〈中央会現役の頃と卒会後でどんな変化がありましたか?〉

「自分の場合は他の人より大きく変わりました。卒会半年前に所属企業が倒産。退会届を出しましたが、土井一朗さんと岩田慎介さんに説得され、卒会までいる事が出来ました。ハローワークに通いながらの卒会でした。」と当時を振り返っておられました。「卒会後、サラリーマンから経営者となり、環境が大きく変わりました。それまでは結果を出せばOKだったのですが、経営者になって始めて資金繰りや雇用の難しさを体験しました。」との事でした。

今期のスローガン「創生」

夢を持って挑めば、必ず実現する

あなたの夢はなんですか

夢本満梨子会員



ついで先日、実家の押入れを掃除していたら、中学生の時の文集が出てきた。自分の夢を自由にページ使って表現するというものだった。ほとんどの生徒が真面目に作文や詩を書いていて、私のページには、ただ一言大きな文字で、「American Dreams Come True」渡米しそれをもとに成功する」と書いていた。当時の自分は大真面目であったが、字の汚さと言いつつ、この文集を同級生が全員捨ててしまってくれていることを心から祈った。

新卒で社長の次に今の会社に入社してから六年、無我夢中でやってきた。当時の夢は、アド・ワークという社名が、ここ鳥取県西部で認知されることだった。お客様に助けられ、今では社員も十名に増えた。しかし、当時の夢はまだまだ叶っていない。思えば、あの文集を書いたのが十五年前。今から十五年後という、丁度卒会の歳に当たる。この夢が卒会の時、読み返して恥ずかしくないように日々精進したい。

〈夢本会員を選んだ理由〉

入会してはや2年、中央会のわれらがアイドル? アクティブな夢本会員の夢、みなさん知りたいでしょ。つてわけでちよっと期待してお聞きしてみました。「Dreams Come True」、夢見れば必ずかなう! 未来の会長も夢みてほしい。(記事 山口)

県青中の動き

2月25日から3日間海外研修、お疲れさまでした! 今年は多数のご参加を頂き感謝しております。さて、次なる県青中の行事ですが、2月の役員会にてご報告したとおり、5月21日「会員親睦事業」が控えております。3・4月の県役員会で決めていきますが、4月には内容等がご報告できると思います。皆さんに多数参加頂きたく、早めに日程を決めさせて頂いておりますので、是非よろしくお願ひいたします。特に新入会員の皆様! 中央会活動を知る上で、県の行事はチャンス! と思ってください。いつもより長い時間を先輩たちとバスの中で過ごします。苦痛な場合もたまにある(!?) かもしれませんが、交流が深められる良い機会です。率先して参加してください!(記事 牧田県出向)

トライアスロン活動状況報告

〜マラソン部編〜

マラソン部員の人選も終り、現在は人員を各グループへの落とし込み作業と、これから始まるマラソン部の各行事と第一回マラソン部会を開く為の準備をしております。また、来年はマラソンコース及びゴルフが変わるため、並行して事業を行わなければなりません。そのため、今期のマラソン部は非常に仕事量が増えております。我々マラソン部は、大会までにするべき準備を今から始め、当日までの約4ヶ月間を充実したものにすべく、努力を惜しまず頑張っております。どうぞ皆様ご指導とご鞭撻を頂き暖かい心をマラソン部に投げかけてやってください。宜しくお願ひ致します。(記事 山根部長)

赤ちゃん誕生!

おめでとうございます
松本 凛太郎ちゃん
平成18年2月5日生まれ



松本誠二会員の(第一子)



これは総務委員会での景川OBの追い出しの時、某ホテル中庭でのビール掛け前の記念写真です。テレビでは見たことがありませんが、まさか自分が主役? とこれからの写真はいろいろ有り掲載できません。中央会に入会し、いろいろな事業や企画に参加しましたが、やる時は何でも一生懸命やるのが大事だな、と思えました。中央会活動も後はずかしくなりました。悔いを残さない残さない様がんばって行きたいと思っております。

土井裕次会員



平成11年度入会以来「卒会」という日がこんなに早く来るとは... 入会当時は中央会の事が何と分からず迷子に入った子羊のようでした。「先輩には名前覚えてもらえ」と助言を頂き、とにかくすべての行事(夜も)に参加しました。結果、アビールの方向が予定とは違いましたが(数々の大虎伝説?) うち早く会に馴染む事が出来ました。以来、副委員長、委員長、副会長と三年連続で大役をお任せつかり少しは中央会に馴染みが出来たかなと思っております。こんな私を最後まで温かく見守り、お付き合いいただいたOB及び会員の皆様へ感謝致します。有難うございました。

松浦光善会員

31期卒会記念!
思い出の写真を見せてください

3面記事 おもしろネタ!

昨年の事で恐縮だが、今だから語れるこんな事がありました。(本人でしか書けない事実) 某会員(私自身)忘年委員会のとき暴飲暴食がたつたか、委員会終了後にぶっ倒れてしまいました。TVのスイッチが切れるように意識がとおのき、気持ちよく救急車に乗り、はっきりと気が付いたのはCTスキャンの機械の上。何事も無くおさまったものの、周りの人たちは大騒ぎ。自宅を探すのに某代行会社のシステムが大活躍したとか。本人はそんな事はまったく記憶に無く、なぜ頭が痛いのかさえ不思議なかった。もう若くはない事を認識させられた事件であった。その節は関係各位にご迷惑をおかけした事を詫言いたします。そして、委員長をはじめとする委員会メンバーの対応に感謝。(記事 平新)

2月度委員会報告

メディアコミュニケーション委員会
平成18年2月8日(水) 於: ホールサムインかいけ 出席者/17名
議題/ハンサム、HP、中央会番組、6月例会について

みらいづくり委員会
平成18年2月8日(水) 於: ホテルサンルート米子 出席者/9名
議題/日本食品工業(株)EM事業部長 渡部 敏樹氏をお招きして、EM菌についての勉強会

政治行政委員会
平成18年2月7日(火) 於: 米子ニューアーバンホテル 出席者/13名
議題/2月担当例会について

ビジネス交流委員会
平成18年2月6日(月) 於: 米子全日空ホテル 出席者/12名
議題/オープン委員会

演題 「経営者は語る!」
講師 山陰酸素工業(株) 代表取締役社長 並河 勉 氏

司法問題研究委員会
平成18年2月8日(水) 於: ホールサムインかいけ 出席者/11名
議題/3月担当例会について

総務委員会
平成18年2月6日(月) 於: ホールサムインかいけ 出席者/16名
議題/4月レクリエーション例会について

ビジョン検討委員会
平成18年2月10日(金)~11日(土) 於: 緑水湖「虹の森バンガロー」 出席者/11名
議題/「明日の中央会を考える」について
※役員会報告・連絡事項、会員拡大の件は各委員会とも行われています。
※詳細については各委員長までご参照ください。

3月役員会報告

3月定例役員会が平成18年3月1日(水)、米子食品会館にて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。
・次年度副会長指名推薦の件
・3月、4月例会の件
※なお、詳細については委員長までご参照ください。

3月例会(臨時総会)案内

と き: 平成18年3月15日(水) 18:30~食事 19:00~開会
ところ: 米子全日空ホテル
講 師: アザレア法律事務所 杉山 尊生 弁護士
テーマ: 「みんなが裁判員! キタ——(°v°)——!!!」フォーラム形式
担 当: 司法問題研究委員会

(写真: 山根部長)

小川 敦 弘 A型
ディレクター
(株)ライトスタッフ 広告代理業
〒683-0853 米子市両三柳214
TEL 37-3360 FAX 31-5506
(KT) 080-7125-8697
(EM) right@sanmedia.or.jp
〈自宅〉〒683-0035 米子市日久美町90-25
☎ 33-4588 S 42.02.23

〈コメント〉
このたび、2月より入会させていただきました、小川と申します。
(株)ライトスタッフで営業をさせていただいております。様々な業種の方が集まり、同じ目標に向かって進んで行く、当会に魅力を感じています。
微力ではありますが、中央会の庶事を精務してまいりたいと思っておりますので、よろしくご指導をお願いします。

(写真: 道田直樹)

道田 直 樹 A型
専務取締役
(株)ビルト・ミチダ 高・土木・工事業
〒684-0064 境港市三軒屋町2493-3
TEL 45-6100 FAX 45-5260
(KT) 090-1013-1574
(EM) mitida@sanmedia.or.jp
〈自宅〉〒684-0064 境港市三軒屋町2503-2
☎ 47-2825 S 49.11.16

〈コメント〉
はじめまして、(株)ビルトミチダ、専務取締役の道田直樹と申します。中央会では、様々な研究、研修を行い色々な人と交流をもって、自分自身の成長、中小企業の発展に努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

(写真: 三瓶泰史)

三 瓶 泰 史 B型
課長代理
(株)フルチャージ 事務機器販売
〒683-0017 米子市宗像53-9
TEL 26-6878 FAX 26-6880
(KT) 090-6489-7665
(EM) Yasushi_Sanpei@ie-group.co.jp
〈自宅〉〒683-0805 米子市西福原8-14-19 スカイマンションB101号
S 53.10.15

〈コメント〉
はじめまして、(株)フルチャージの三瓶泰史です。仕事はOA機器の営業をしています。あまり聞かない苗字ですが県外から来ました。生まれは福島県、育ちは東京都八王子市です。鳥取県生まれ鳥取県育ちではありませんが、県外出身で中央会に入会したことによりこれから第二の故郷として地域貢献できるようにがんばっていきなりたいと思います。何事も日々勉強、色々なことを吸収して少しでも力になっていきます。ご迷惑をおかけする事もあると思っておりますが宜しくお願い致します。